



# 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 藤倉化成株式会社  
コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 土谷 豊弘  
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-3436-1101

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,843	0.4	179	19.4	290	0.1	102	31.4
2023年3月期第1四半期	12,790	0.9	222	76.5	290	71.1	148	78.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 617百万円 ( 52.3%) 2023年3月期第1四半期 1,293百万円 ( 17.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.31	
2023年3月期第1四半期	4.67	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	55,031	39,954	67.1
2023年3月期	54,908	39,598	66.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 36,902百万円 2023年3月期 36,660百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		8.00		8.00	16.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	5.8	500	125.2	600	69.0	400	200.8	12.97
通期	55,000	8.2	1,300	270.4	1,500	180.9	1,100		35.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	32,716,878 株	2023年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,887,714 株	2023年3月期	1,887,714 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	30,829,164 株	2023年3月期1Q	31,792,514 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、経済活動の正常化が進んだことにより、緩やかな回復基調にあります。原材料価格、エネルギー価格の高止まりや、円安による物価上昇が利益を圧迫しており、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われ。海外経済におきましては、国内に比べて市場の回復が進んでおりますが、ウクライナ情勢の長期化や各国の金融引き締めによる急激な為替変動の影響などもあり、依然として先行き不透明な状況で推移するものと思われ。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は128億43百万円（前年同期比0.4%増）となり、営業利益は1億79百万円（同19.4%減）、経常利益は2億90百万円（同0.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2百万円（同31.4%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティングセグメントにおきましては、主力の自動車部品向け塗料は、国内では自動車メーカーの生産に回復の兆しが見られ、前年度に比べ需要が堅調に推移いたしました。海外では、アセアン諸国での需要が好調に推移した一方で、中国市場での販売が低調に推移いたしました。その他の分野では、化粧品容器は需要回復の兆しから堅調に推移いたしました。また、ホビー用塗料は、世界的なプラモデルブームは一服したものの中国市場での需要が増加し、堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は70億15百万円（同11.6%増）となり、営業利益は1億90百万円（同224.0%増）となりました。

#### ② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料セグメントにおきましては、戸建新築用塗料の販売は、主要顧客の着工件数の減少による生産調整の影響から、低調に推移いたしました。戸建リフォーム用塗料の販売は、主要顧客のリフォーム着工件数の減少と、防水工事による外装工事遅延などの影響で需要が低調に推移いたしました。

この結果、売上高は28億57百万円（同8.6%減）となり、営業利益は42百万円（同72.5%減）となりました。

#### ③ 電子材料

導電性樹脂材料（『ドータイト』）などを取扱う電子材料セグメントにおきましては、前年度に低調に推移しましたPC・スマホ・TVなどの生活家電向け製品の需要は、回復の兆しはあるものの、海外顧客を中心に低調に推移いたしました。自動車の安全装置などの電子部品・センサー基板は、需要が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は7億98百万円（同15.2%減）となり、営業損失は58百万円（前年同四半期は営業損失4百万円）となりました。

#### ④ 化成材

トナー関連材料、粘・接着剤ベース（『アクリベース』）やメディカル材料を取扱う化成材セグメントにおきましては、トナー関連材料は海外市場、特に中国市場での回復が遅れレジン及び電荷制御材が低調に推移しました。粘・接着剤ベースは、壁紙用粘着剤及び新たな重合技術を用いたブロックポリマーの展開が進み好調に推移しました。また、メディカル材料は、主力の糖尿病検査試薬において、中国市場向けは低調に推移したものの、インドを中心に新規開拓市場への展開が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は10億56百万円（同6.2%減）となり、営業利益は15百万円（同66.7%減）となりました。

#### ⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱う、樹脂製品の仕入・販売を行う合成樹脂セグメントにおきましては、リチウムイオン電池向け製品と車載部品向け製品の販売は堅調に推移いたしました。一方、家電部品向け製品や樹脂原料の販売は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は11億17百万円（同14.8%減）となり、営業損失は10百万円（前年同四半期は営業損失31百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億23百万円（前連結会計年度末比0.2%）増加し、550億31百万円となりました。

① 流動資産

売掛金の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ1億34百万円（同0.4%）増加し、315億60百万円となりました。

② 固定資産

有形固定資産及び無形固定資産の減価償却の進行などの結果、前連結会計年度末と比べ11百万円（同0.0%）減少し、234億71百万円となりました。

③ 流動負債

賞与引当金や支払手形及び買掛金の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ1億43百万円（同1.2%）減少し、117億72百万円となりました。

④ 固定負債

長期未払金の減少などの結果、前連結会計年度末と比べ90百万円（同2.7%）減少し、33億5百万円となりました。

⑤ 純資産

為替換算調整勘定の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ3億56百万円（同0.9%）増加し、399億54百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の66.8%から67.1%へと0.3ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より7円86銭増加し、1,196円99銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,212,104	11,019,417
受取手形	944,375	943,199
売掛金	8,960,375	9,802,604
商品及び製品	4,737,535	4,856,002
仕掛品	94,007	191,712
原材料及び貯蔵品	3,606,475	3,536,126
その他	1,038,075	1,374,162
貸倒引当金	△166,924	△163,090
流動資産合計	31,426,022	31,560,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,783,855	13,882,628
減価償却累計額	△7,981,122	△8,112,552
建物及び構築物(純額)	5,802,733	5,770,076
機械装置及び運搬具	16,273,403	16,471,487
減価償却累計額	△13,566,547	△13,766,164
機械装置及び運搬具(純額)	2,706,856	2,705,323
工具、器具及び備品	5,398,735	5,461,842
減価償却累計額	△4,684,511	△4,763,343
工具、器具及び備品(純額)	714,224	698,499
土地	4,624,739	4,644,410
リース資産	1,129,669	1,138,011
減価償却累計額	△439,556	△444,715
リース資産(純額)	690,113	693,296
建設仮勘定	751,258	758,424
有形固定資産合計	15,289,923	15,270,028
無形固定資産		
ソフトウェア	264,404	375,339
その他	931,074	932,617
無形固定資産合計	1,195,478	1,307,956
投資その他の資産		
投資有価証券	3,566,679	3,722,929
長期貸付金	184,707	134,991
繰延税金資産	460,316	379,531
その他	2,922,865	2,793,495
貸倒引当金	△138,323	△138,323
投資その他の資産合計	6,996,244	6,892,623
固定資産合計	23,481,645	23,470,607
資産合計	54,907,667	55,030,739

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,527,803	5,307,072
短期借入金	3,067,154	3,311,300
リース債務	165,991	171,143
未払法人税等	91,122	97,473
未払費用	1,168,364	1,331,836
賞与引当金	612,076	319,744
その他	1,281,919	1,233,173
流動負債合計	11,914,429	11,771,741
固定負債		
リース債務	398,364	392,536
繰延税金負債	66,025	67,095
退職給付に係る負債	2,453,323	2,467,437
長期未払金	108,938	9,167
その他	368,303	368,720
固定負債合計	3,394,953	3,304,955
負債合計	15,309,382	15,076,696
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	23,764,100	23,619,360
自己株式	△968,361	△968,361
株主資本合計	33,188,059	33,043,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	833,452	949,039
為替換算調整勘定	2,713,802	3,030,624
退職給付に係る調整累計額	△75,308	△120,882
その他の包括利益累計額合計	3,471,946	3,858,781
非支配株主持分	2,938,280	3,051,943
純資産合計	39,598,285	39,954,043
負債純資産合計	54,907,667	55,030,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,790,138	12,842,774
売上原価	9,153,679	9,174,723
売上総利益	3,636,459	3,668,051
販売費及び一般管理費	3,414,318	3,488,908
営業利益	222,141	179,143
営業外収益		
受取利息	15,569	24,250
受取配当金	36,645	43,997
固定資産賃貸料	17,087	15,936
為替差益	3,550	-
その他	28,618	68,862
営業外収益合計	101,469	153,045
営業外費用		
支払利息	11,344	28,092
為替差損	-	8,574
固定資産除却損	15,996	117
その他	6,064	4,965
営業外費用合計	33,404	41,748
経常利益	290,206	290,440
税金等調整前四半期純利益	290,206	290,440
法人税、住民税及び事業税	59,879	81,452
法人税等調整額	13,073	32,618
法人税等合計	72,952	114,070
四半期純利益	217,254	176,370
非支配株主に帰属する四半期純利益	68,819	74,477
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,435	101,893



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	217,254	176,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,730	117,373
為替換算調整勘定	1,016,347	376,394
退職給付に係る調整額	△38,409	△45,574
持分法適用会社に対する持分相当額	1,900	△7,724
その他の包括利益合計	1,075,568	440,469
四半期包括利益	1,292,822	616,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,097,797	488,728
非支配株主に係る四半期包括利益	195,025	128,111

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,285,972	3,126,048	940,405	1,125,551	1,312,162	12,790,138
外部顧客への売上高	6,285,972	3,126,048	940,405	1,125,551	1,312,162	12,790,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	39	23,937	23,976
計	6,285,972	3,126,048	940,405	1,125,590	1,336,099	12,814,114
セグメント利益又は損失(△)	58,497	153,653	△3,787	44,463	△30,583	222,243

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	222,243
セグメント間取引消去	△102
四半期連結損益計算書の営業利益	222,141

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,014,916	2,856,973	797,660	1,055,836	1,117,389	12,842,774
外部顧客への売上高	7,014,916	2,856,973	797,660	1,055,836	1,117,389	12,842,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	15,612	15,612
計	7,014,916	2,856,973	797,660	1,055,836	1,133,001	12,858,386
セグメント利益又は損失(△)	189,538	42,288	△57,577	14,806	△9,802	179,253

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	179,253
セグメント間取引消去	△110
四半期連結損益計算書の営業利益	179,143

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の固定費の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。